



M&Aファイナンス（買収金融）

M&Aにおいて買収会社は企業買収に必要な資金を調達するため多様な方法を模索することになりますが、M&Aの規模が大型化していること最近では、取引の規模、取引を通じて達成しようとしている目的、租税上の効果などを考慮してM&Aに必要な資金の規模及び調達方法を優先的に検討、準備しておかなければならない必要性が高まっています。

このような資金調達は、金融機関をはじめとする第三者から借入をする方法から、社債の発行や新株発行などの有価証券を発行する方法、子会社や事業部を売却する方法だけでなく、間接的に企業買収の対象会社の負債を買い取る、或いは代金名目で現金の代わりに買収会社又は第三者の有価証券を発行する方法を通じて行われていますが、資金提供者への担保提供、償還の順位等と関連し、対象会社と買収会社、並びに資金提供者との間における利害関係が真っ向から対立することになるため、豊富な経験と熟練された法律知識を持つ弁護士の法的アドバイスが大変重要になります。特に、LBO(Leveraged Buyouts)などの買収金融の方法を活用する場合、取締役の背任問題等が生じる虞もあるため、緻密かつ正確な法律アドバイスが必要です。

M&A分野において数多くの経験をつんできた当社は、このための買収金融業務においても高い専門性を有しています。このような買収金融と関連し、当社は当事者間における利害関係を考慮して顧客の需要にあった最適な取引構造と戦略を樹立し、該当取引に欠かせない諸般の契約書及びその他の書類の作成又はその検討と、これと関連した交渉を担当し、次第に複雑化する法律及び規制環境のもとで該当取引と関連し政府又は監督機関との緊密な協議を通じて、政府の許認可及び承認の取得、申告業務を遂行することによりクライアントが推進している買収金融取引を成功裏に終えるための総合的なリーガル・サービスを提供します。

主なサービス

主な実績

- ホームプラス社のM&Aファイナンス（韓国M&Aファイナンスの歴史上、最高金額（4兆3千億ウォン）が調達された取引、韓国歴史上最多の国内外金融機関が参加（60の金融機関が参加））
- 大成産業のM&Aファイナンス
- 斗山耕作機関のM&Aファイナンス
- 米国Acushnet HoldingsのM&Aファイナンス
- MISSHA公開買収のM&Aファイナンス

- サンチョン社のM&Aファイナンス
- 現代セメントのM&Aファイナンス
- エコマネジメントコリアホールディングスのM&Aファイナンス
- 亜州キャピタルのM&Aファイナンス
- LIG投資証券のM&Aファイナンス
- TAPEX社のM&Aファイナンス
- KOENTEC社公開買収のM&Aファイナンス
- テリム社、東日製紙のM&Aファイナンス
- コオロンウォーター&エネルギー社のM&Aファイナンス
- TBロード社のM&Aファイナンス
- 慶南エネルギー社のM&Aファイナンス
- ジオヨン社のM&Aファイナンスなど

連絡先

張倫碩

Senior Partner

+82-2-316-4385
ysjang@shinkim.com

金容曦(キム・ヨンヒ)

Partner

+82-2-316-4672
yoheekim@shinkim.com

張大建

Partner

+82-2-316-1740
dkjang@shinkim.com

朴賢柱

Senior Foreign Attorney

+82-2-316-4212
hpak@shinkim.com

崔佳珍

Partner

+82-2-316-1669
gjchoi@shinkim.com

Awards and Rankings

- 金融 (Banking and Finance) 業務分野1位グループ (Band 1) 選定
Chambers Global / Chambers Asia 2014-2026
- 金融 (Banking and Finance) 業務分野1位グループ (Tier 1) 選定
Asia Pacific Legal500 2013-2019, 2024-2026

- 金融（Banking and Finance）業務分野1位グループ（Tier 1）選定
IFLR1000 2022-2026
- 2019年金融分野最高ローファーム賞（Banking and Financial Services Firm of the Year）受賞
Asialaw Asia-Pacific Legal Practice Awards 2019

Copyright SHIN & KIM LLC. All rights reserved.